

市民公益事業支援（ステップ）部門採択事業報告



事業名	きたなごやこどもフェスタ
実施団体名	きたなごやこどもフェスタ実行委員会
事業の目的	「地域とともに子どもの心を育てよう」をテーマに、NPO、児童館・児童センターを拠点とするその地域ふれあい会の委員、いきいき隊、企業と連携して、子どもたちの心を育てるため、子どもを健全に安心して育てられる環境づくりの一環として開催した。
補助金額	104,000 円
事業の概略	平成 27 年 4 月 会議企画案審議 準備物等の作成、チラシ作成配布、広報活動 会場下見 リハーサル 5 月 準備物等の作成 リハーサル 5 月 10 日（日）きたなごやこどもフェスタ 2015 午前 10 時～午後 3 時 全体遊びコーナー（脱出ゲーム、じゃんけん大作戦）、運動遊びコーナー（ドッジビー、しっぽとり）、コマ遊びコーナー（トーナメント、チャレンジ）、手作りコーナー（クルクルけん玉、エアホッケー）、ガールズ&ボーイズコレクション食育コーナー（お手軽ピザ作り、だし汁試飲） 6 月 結果報告 反省会議
事業の成果	・様々な遊びや文化、食育活動を地域の方の協力を得て実施し、児童の健全育成活動につなげることができた。・アリーナ会場で土足可能な専用シートを張る作業に多額の費用がかかるので、経費を削減するため、参加者には事前に上靴持参でご協力をお願いし、協力を得ることができた。・学校、公共施設で配布するチラシは、インターネット印刷で安価で作成し、経費を抑えることができた。・広報活動としてSNSやホームページを利用しモバイル対応も行い、フェスタに向けての準備の様子や進行状況など身近な情報を提供した。
実施での問題点	・時間制限や人数制限のあるコーナーで参加できなかった子がいた。制限のない遊びをもっと増やすと良いと感じた。また、コーナーの内容を決めるのに対象年齢の幅を考慮しなければならないと感じた。
課題・今後の展望	・事前に予約を取ることで参加予定人数をある程度把握できるので、材料などの準備物も見合う数量を用意することができる。・コーナーによって時間差をつけてより多く回れるよう考慮する。また、幼児など小さな子どもが同じ場所に長時間居られるコーナーを作る。

市民公益事業支援（ステップ）部門採択事業報告

審査員評価	実行委員会がよく機能している。不特定の多数の子どもが参加でき、楽しんでいることがよいと思います。
アドバイス・期待する点	フェスタをきっかけに地域で子どものあそび育ができるように拡げることが期待します。参加した子どもや保護者の声をオープンにし共有し、次につなげることや参加しなかった人の意見を求めるなどの取組で事業を成長させていって欲しい。